

セルフヘルプ活動コーナー 平成18年度 ロッカー・メールボックス・相談室 利用グループ募集

かながわボランティアセンターでは、セルフヘルプ・グループ(※)の活動を応援するために、かながわ県民センター15階「セルフヘルプ活動コーナー」に、ロッカーとメールボックス・相談室を設置しています。平成18年度利用グループを募集します。

※セルフヘルプ・グループとは、同じ悩みや問題を抱える人たちのグループのことです。

～こんなグループが利用対象です～

いのちや生活に関わる問題に直面している本人・家族による、自主的で非営利※なグループ

※公益を目的とした活動で、利潤を配分しないこと

例えば…○疾病・障害・難病の本人、家族のグループ ○依存症や不登校、ひきこもり、心の問題を抱える本人、家族のグループ ○痴呆性老人を抱える家族のグループ ○遺児・遺族・死別のグループ ○在住外国人など属性に関わる問題を抱える人たちのグループなど

上記のグループで、セルフヘルプ活動コーナーを月1回以上利用するグループとします。

ロッカー、メールボックスの利用について

■利用期間

利用決定日から、平成19年末日（3月31日）まで

■開設日時

年末年始を除く毎日9時～21時

※セルフヘルプ活動コーナー開設日時と同じ

■貸出個数（ロッカー：36メールボックス：48）

1グループにつき、ロッカー・メールボックスともに各1個とします。

■申し込み方法

所定の申込書に必要事項を記入の上、原則としてかながわボランティアセンターに来所にて提出（申込書はかながわボランティアセンターにお問合せください）

■募集期間

平成18年2月20日～3月10日

■決定

利用の可否についてボランティアセンターより文書にて通知します。

相談室

セルフヘルプ・グループがピアサポート（当事者自身による相談・当事者同士の支えあい）を行うため部屋です。8人～10人までが入れます。また、相談専用電話も設置されています。



メールボックス

郵便物やFAX（受信のみ）の受け取り、メンバー同士の情報交換に利用できます。

ロッカー

印刷用紙、参考図書・資料、文具などの保管に利用できます。



お問合わせ、申し込み先 **かながわボランティアセンター**

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2かながわ県民センター12階

TEL 045-312-1121（内線3241～3243） FAX 045-312-6307

E-Mail kvc@jinsyakyo.or.jp 受付 年末年始を除く毎日9時～17時

相談室の利用については、細かい規定がありますので、まずはご相談ください。

セルフヘルプ・グループとは

共通の悩みや問題を抱える人やその家族が、解決に向けて自主的に活動を行うグループです。メンバーは対等な立場で、気持ちの分かち合いや情報交換を行ったり、自分達の問題を理解してもらうために、社会への啓発活動や行政への制度改革運動などを行うグループもあります。

こんなグループがあります

- 難病や疾病・障害者、家族のグループ
- 依存症の病気を抱える人、家族のグループ
- 不登校やひきこもりの状況にある人、家族のグループ
- 子育てに悩む親のグループ
- 高齢者介護者のグループ
- 死別・遺児のグループ
- 虐待の問題を抱える人、家族のグループ など

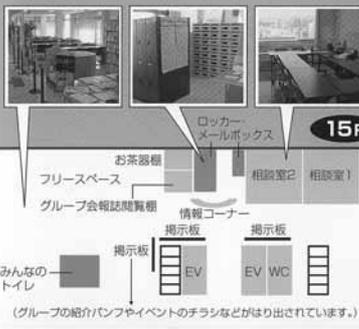
15Fセルフヘルプ活動コーナー

開設時間 土日含む毎日

フリースペース 9時～21時
 相談室 9時～20時45分
 みんなのトイレ 9時～22時

(みんなのトイレは障害のある方や子ども連れの方など誰もが使いやすく利用できるよう工夫されています。)

※ボランティアセンター事務所は12F。



セルフヘルプ・グループ

—同じ悩みや問題を抱える人のグループ—

- 「かながわボランティアセンター」は、セルフヘルプ・グループの活動を応援しています。
- 「同じ悩みを持っている人と出会うたい」
- 「フルタイムを立ち上げたい」
- 「ボランティアとして関わりたい」
- 「なご相談したい」



社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会
かながわボランティアセンター
（県民活動推進協議会ボランティア活動支援担当）
 〒221-0835
 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター12F
 TEL 045-312-1121（内線3241～3244）
 045-312-6308（相談専用）
 FAX 045-312-6307
 E-Mail kvco@jinsyakyo.or.jp
 URL <http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/>
 受付 土日含む毎日9時～17時（年末年始を除く）

取り組みの内容

孤独に悩みを抱える人が仲間とつながるように…
 そして、セルフヘルプ活動への理解が深まるように…

セルフヘルプ・グループの力

「仲間と出会ったことで、悩んでいるのが自分一人ではないことを知り、孤独の中から解放され、自分のありのままを受けとめていけるようになった」

これは、セルフヘルプ・グループのメンバーの多くが口にする言葉です。問題に直面し、孤独に悩みを抱えている人も、共通の悩みや問題を持つ仲間と出会うことで、気持ちや情報を分かち合いながら生きる力を取り戻していきけます。ここに、セルフヘルプ・グループの大きな力があります。セルフヘルプ・グループがその力を発揮し、活動への理解と協力の輪が広がることをめざし、かながわボランティアセンターはセルフヘルプ活動を応援します。



相談

セルフヘルプ・グループの紹介や、グループをつくろうと考えている人の相談、グループの運営などの相談をおこないます。（カウンセリング・医療的な相談はおこないません）

セルフヘルプ活動コーナー

セルフヘルプ活動コーナーでは、こんな利用ができます。

「セルフヘルプ相談室」……セルフヘルプ・グループがピアサポート（電話相談や気持ちを分かち合うためのミーティングなど）などに利用できる部屋です。また、相談用に電話が設置されています

「ロッカー」……グループの活動資料が保管できます

「メールボックス」……グループへの郵送物をうけとれます

「フリースペース」……セルフヘルプ・グループの活動拠点として、打合せや作業などに利用できます。

※12階には、グループの会報などを作成するための印刷機が利用できます。

※相談室などの利用にあたっては、申込みが必要です。まずはご相談ください。

情報収集と提供

セルフヘルプ・グループに関わる情報を収集・提供します。

- ★ グループが発行する広報紙・機関紙の閲覧
- ★ 掲示板でのイベントやセミナーの情報提供

学習・交流機会の提供

セルフヘルプ・グループについての理解を深めるために、学習・交流の機会を提供します

- ★ セルフヘルプ交流サロン
グループのメンバーの体験談をもとに交流会をおこないます
- ★ セルフヘルプ・グループ運営講座
グループメンバーを対象に、運営や活動について学ぶセミナーです
- ★ キャンペーン
セルフヘルプ・グループの活動を紹介するためのキャンペーンをおこないます

セルフヘルプ・グループ提案の協働事業

グループからの提案をもとにかながわボランティアセンターと協働して事業を実施します

セルフヘルプに関する情報！お待ちしています！

セルフヘルプ・グループよりいただいたイベントチラシやパンフレットは15階の掲示板で広報をしています。また、ミニコミなどはファイリングをして、閲覧ができるようにしています。「自分たちの活動を紹介したい」「メンバーを募りたい」などチラシやパンフレットをドシドシお寄せください。

★ かながわボランティアセンターのホームページや広報紙でグループの活動を紹介しています。

セルフヘルプ活動促進事業改訂推進方針
2006（平成18）年度－2011（平成22）年度

平成18年3月発行
平成18年7月改訂版

編集・発行 かながわボランティアセンター
（福祉ボランティア活動支援担当）
セルフヘルプ活動促進事業運営会議
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民センター12階
電 話 045-312-1121
FAX 045-312-6307

印 刷 (株) あんざい